

雨水流出抑制対策施設構造図

目次

雨水浸透施設の構造図

- ① 浸透地下埋管（300×300）
- ② 浸透地下埋管（400×400）
- ③ 浸透地下埋管（500×650）
- ④ 浸透地下埋管（700×850）
- ⑤ 宅地枡
- ⑥ 浸透枡
- ⑦ 透水性舗装（アスファルト合材）
- ⑧ 透水性舗装（歩道・ブロック）
- ⑨ 参考・集水枡（例1）
- ⑩ 参考・集水枡（例2）

雨水貯留施設の構造図

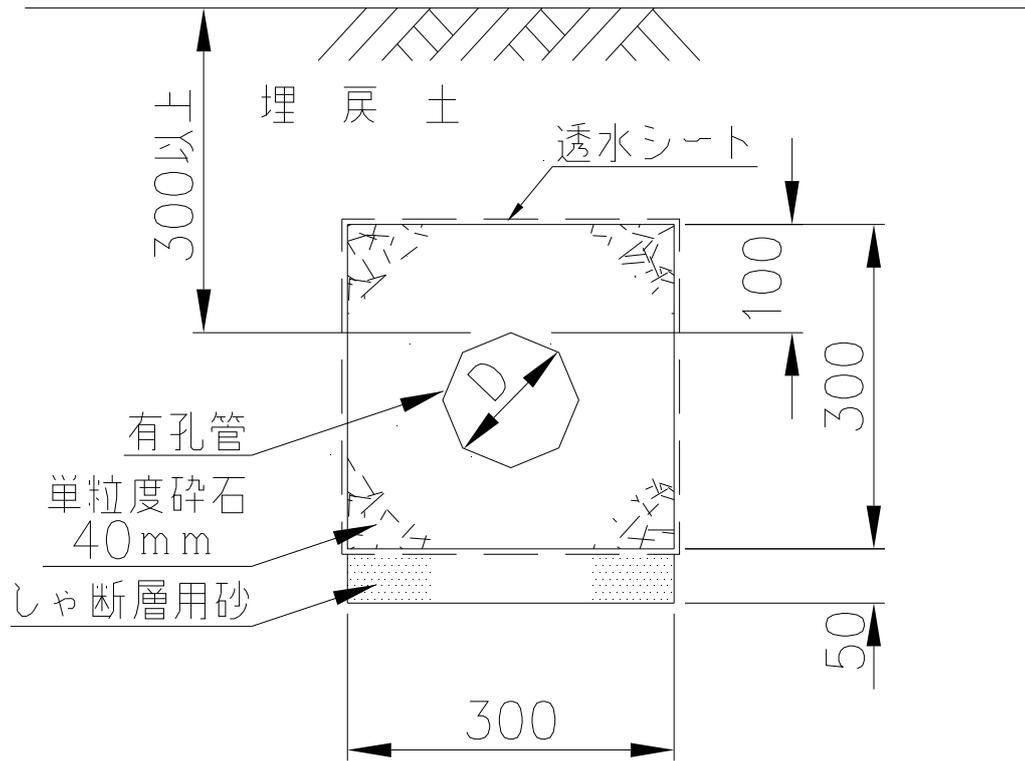
- ① 流出抑制枡
- ② オリフィスの敷高参考図（1）
- ③ オリフィスの寸法 参考図（2）
- ④ スクリーン 参考図（3）

雨水浸透施設の構造図

次ページ以降の雨水浸透施設の構造図の単位処理量は、次表のようになります。

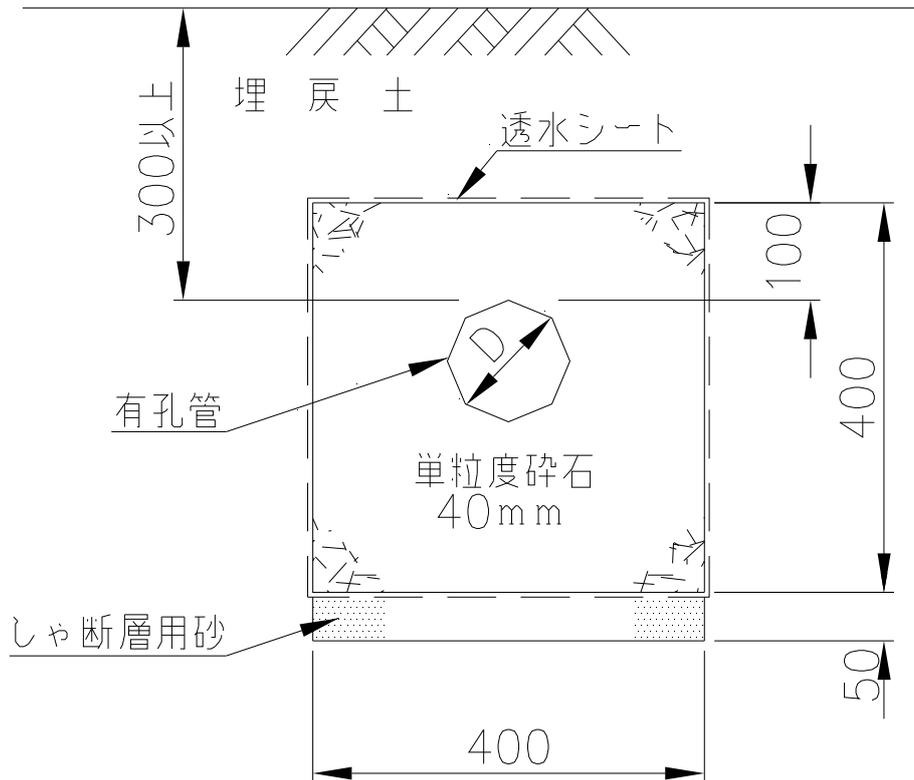
施設名	形状	単位	単位設計処理量	
浸透地下埋管 (浸透トレンチ)	①	浸透地下埋管(300×300)(Φ125)	m	0.091m ³ /hr
		浸透地下埋管(300×300)(Φ150)	m	0.094m ³ /hr
	②	浸透地下埋管(400×400)(Φ125)	m	0.156m ³ /hr
		浸透地下埋管(400×400)(Φ150)	m	0.159m ³ /hr
	③	浸透地下埋管(500×650)(Φ125)	m	0.308m ³ /hr
		浸透地下埋管(500×650)(Φ150)	m	0.312m ³ /hr
	④	浸透地下埋管(700×850)(Φ125)	m	0.558m ³ /hr
		浸透地下埋管(700×850)(Φ150)	m	0.562m ³ /hr
浸透ます	⑤	宅内ます	箇所	0.266m ³ /hr
	⑥	浸透ます	箇所	0.555m ³ /hr

① 浸透地下埋管(300×300)



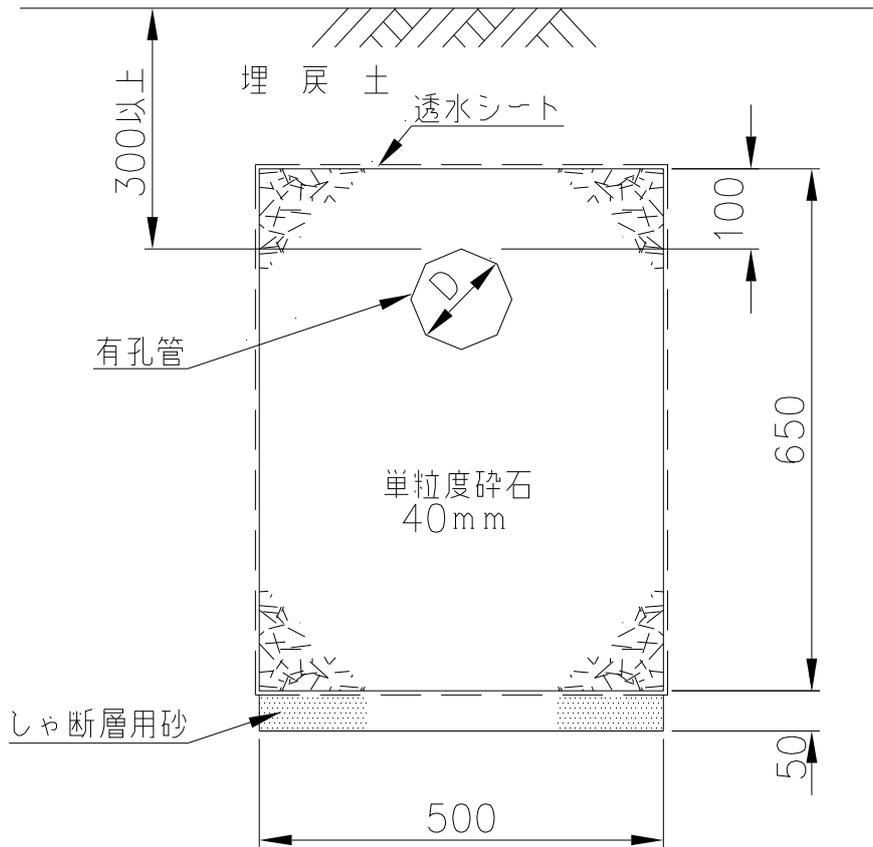
	形 状	単 位	単 位 設 計 処 理 量
①	浸透地下埋管(300×300)(Φ125)	m	0.091m ³ /hr
	浸透地下埋管(300×300)(Φ150)	m	0.094m ³ /hr

② 浸透地下埋管(400×400)



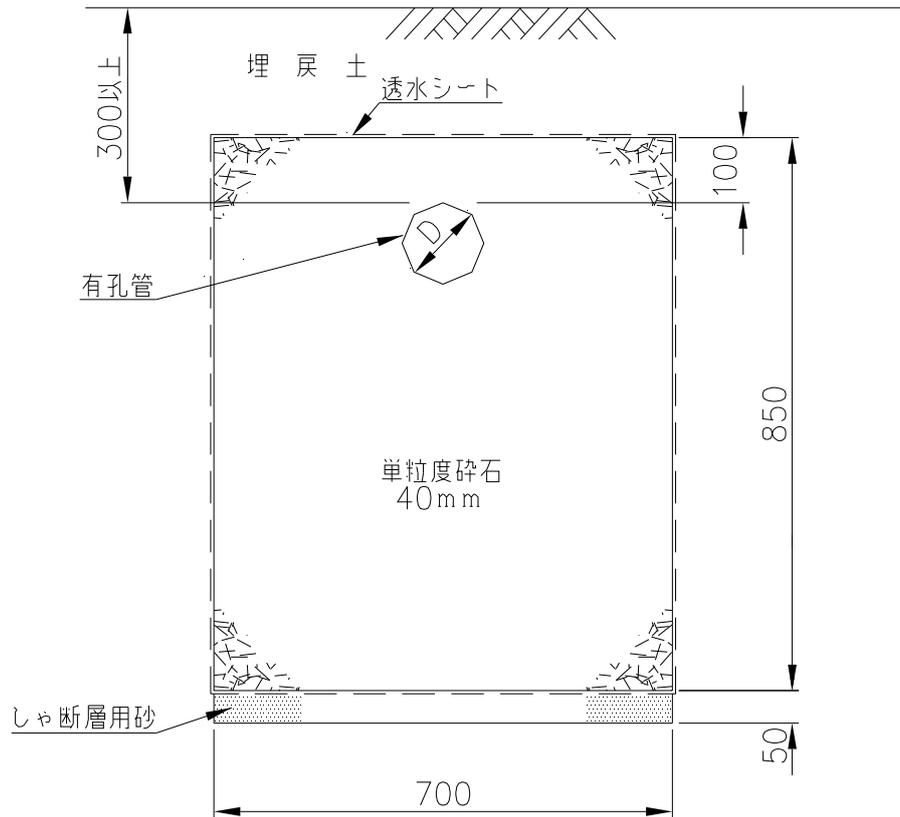
	形 状	単 位	単 位 設 計 処 理 量
②	浸透地下埋管(400×400)(Φ125)	m	0.156m ³ /hr
	浸透地下埋管(400×400)(Φ150)	m	0.159m ³ /hr

③ 浸透地下埋管(500×650)



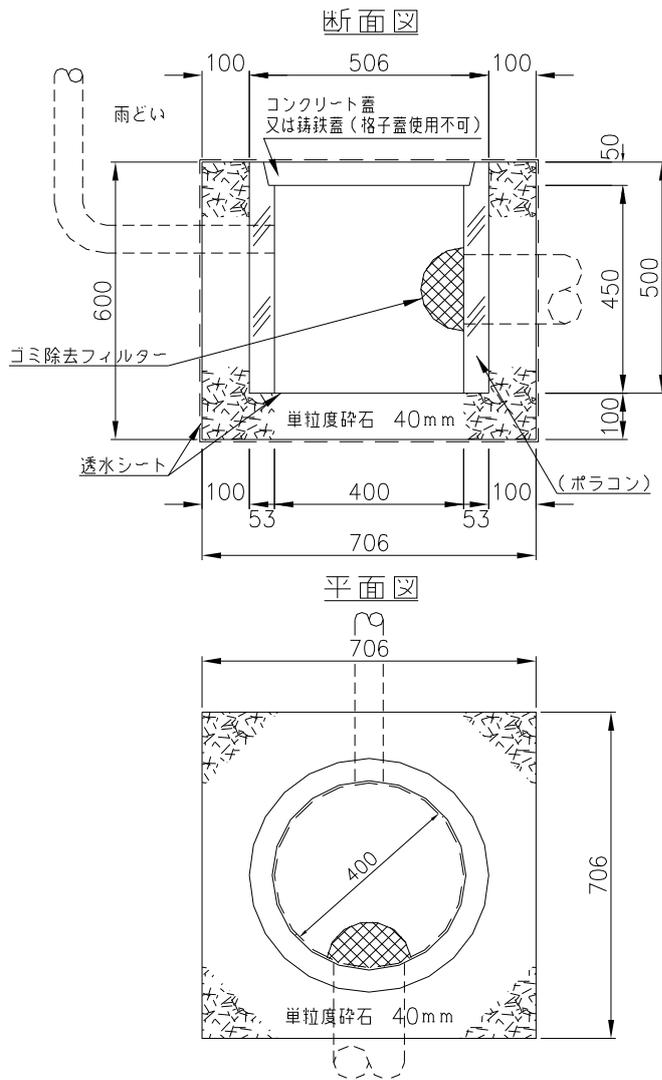
	形 状	単 位	単 位 設 計 処 理 量
③	浸透地下埋管(500×650)(Φ125)	m	0.308m ³ /hr
	浸透地下埋管(500×650)(Φ150)	m	0.312m ³ /hr

④ 浸透地下埋管(700×850)



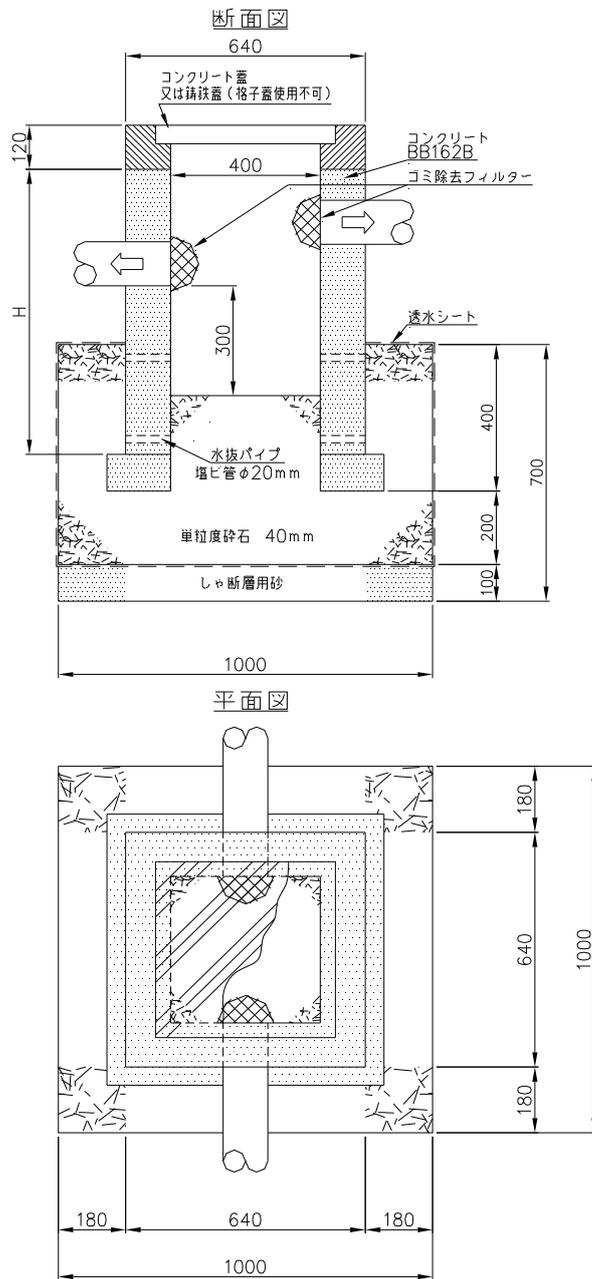
	形 状	単 位	単 位 設 計 処 理 量
④	浸透地下埋管(700×850)(Φ125)	m	0.558m ³ /hr
	浸透地下埋管(700×850)(Φ150)	m	0.562m ³ /hr

⑤ 宅地枳



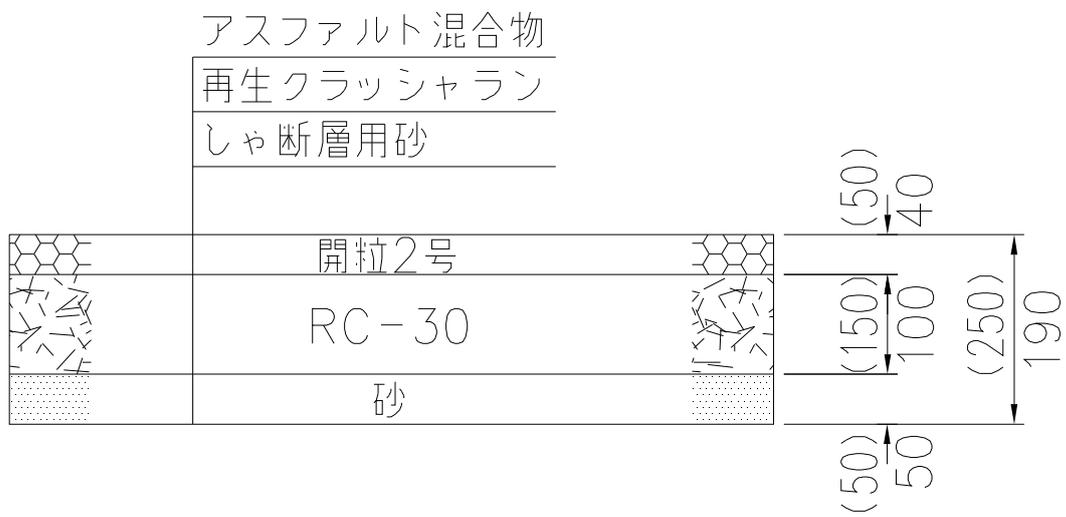
形 状	単 位	単 位 設 計 処 理 量
⑤ 宅内ます	箇所	0.266m ³ /hr

⑥ 浸透柵

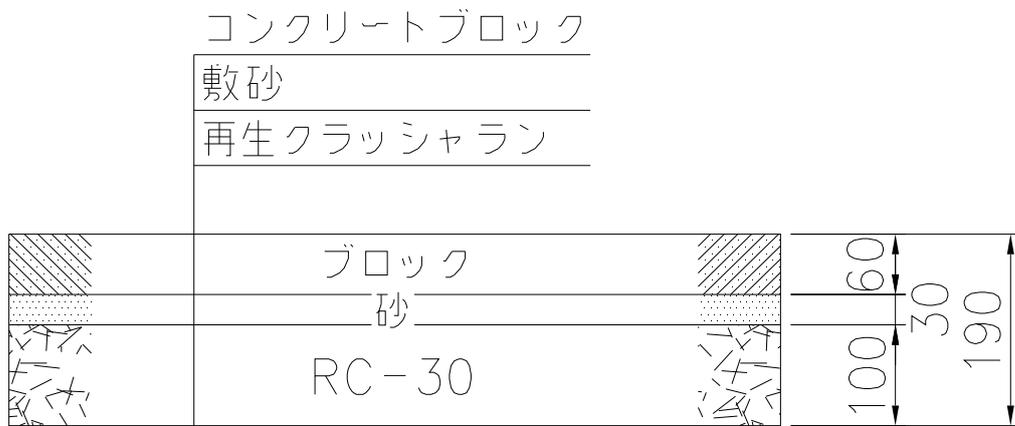


形 状	単 位	単 位 設 計 処 理 量
⑥ 浸透ます	箇所	0.555m ³ /hr

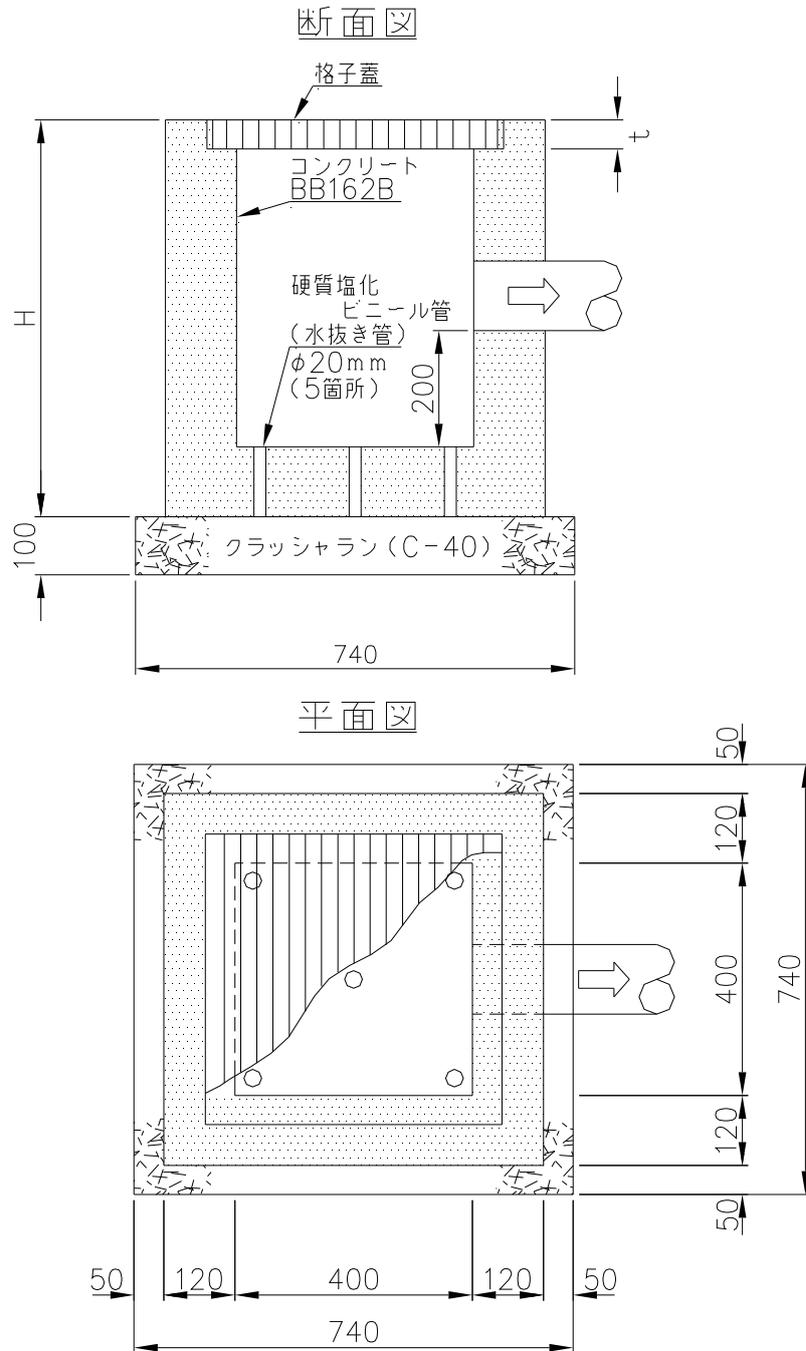
⑦透水性舗装(アスファルト合材)



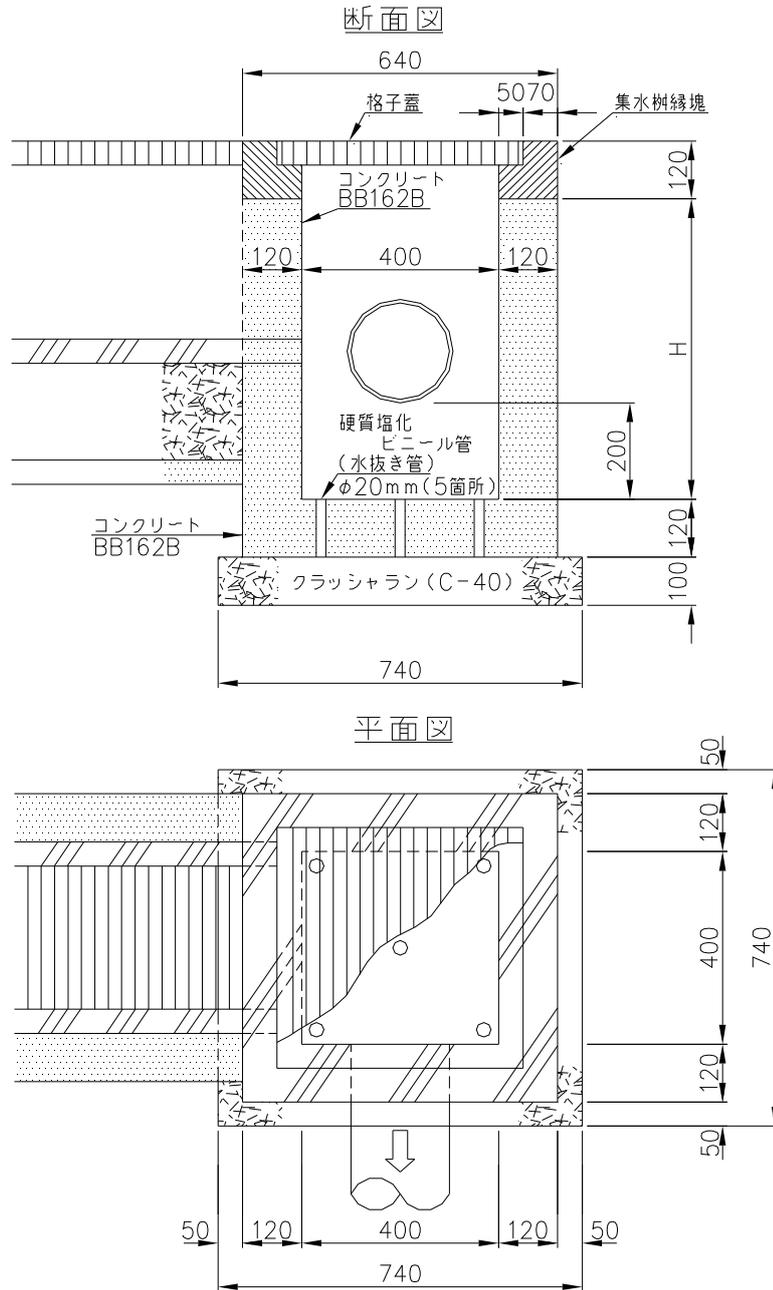
⑧透水性舗装(歩道・ブロック)



⑨参考・集水桝(例1)



⑩参考・集水桝(例2)

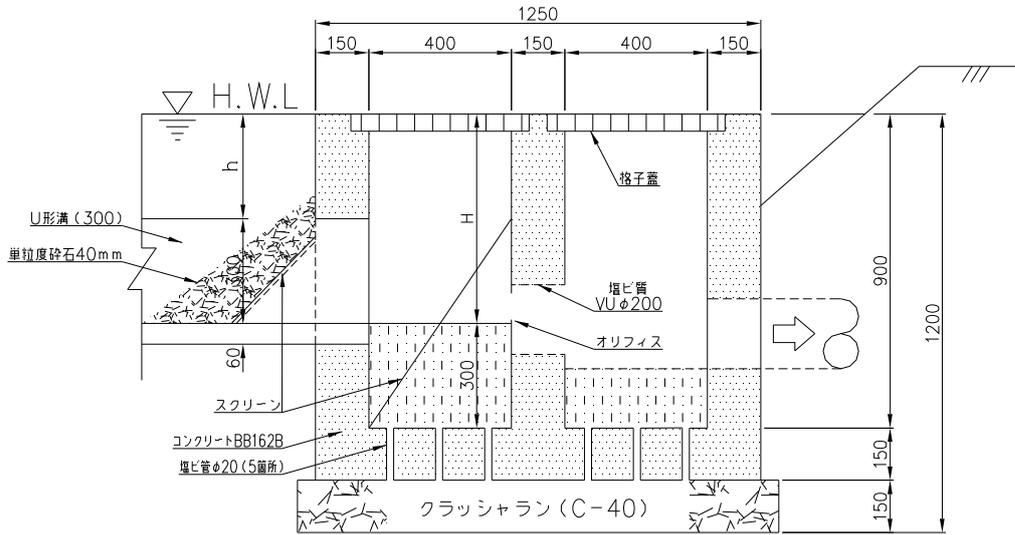


雨水貯留施設の構造図

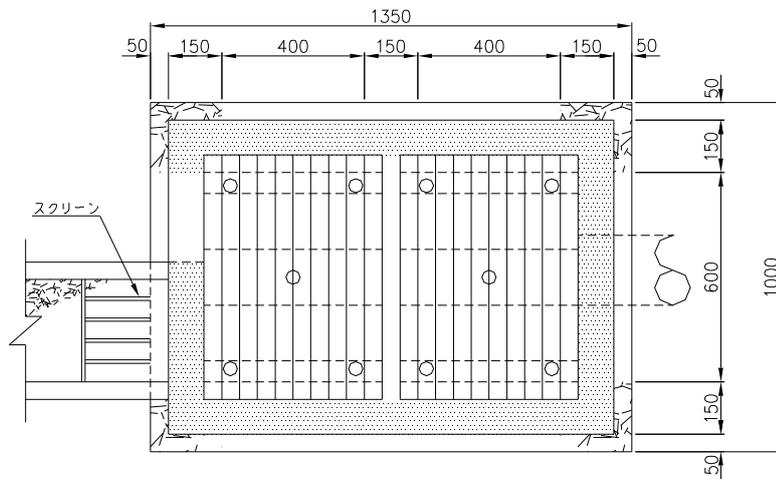
オリフィスによる貯留施設の構造図を記載しています。ポンプ排水による貯留施設の
詳細は、別途注意事項に記載してあります。

①流出抑制柵

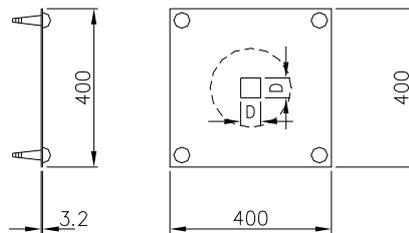
断面図



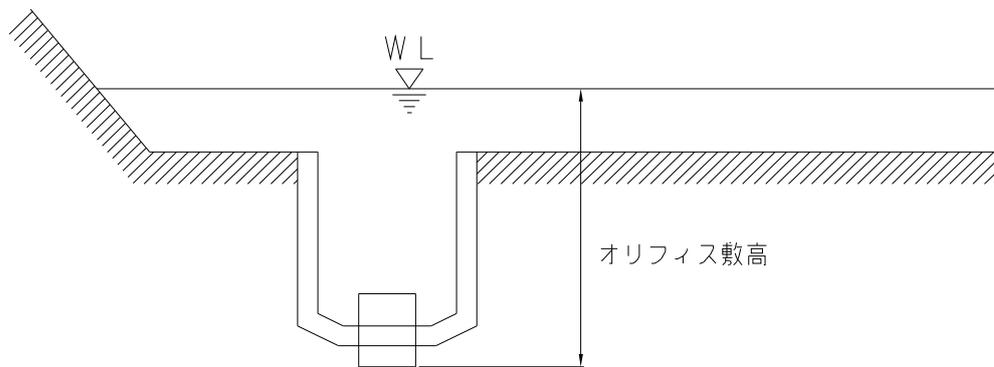
平面図



オリフィス詳細図

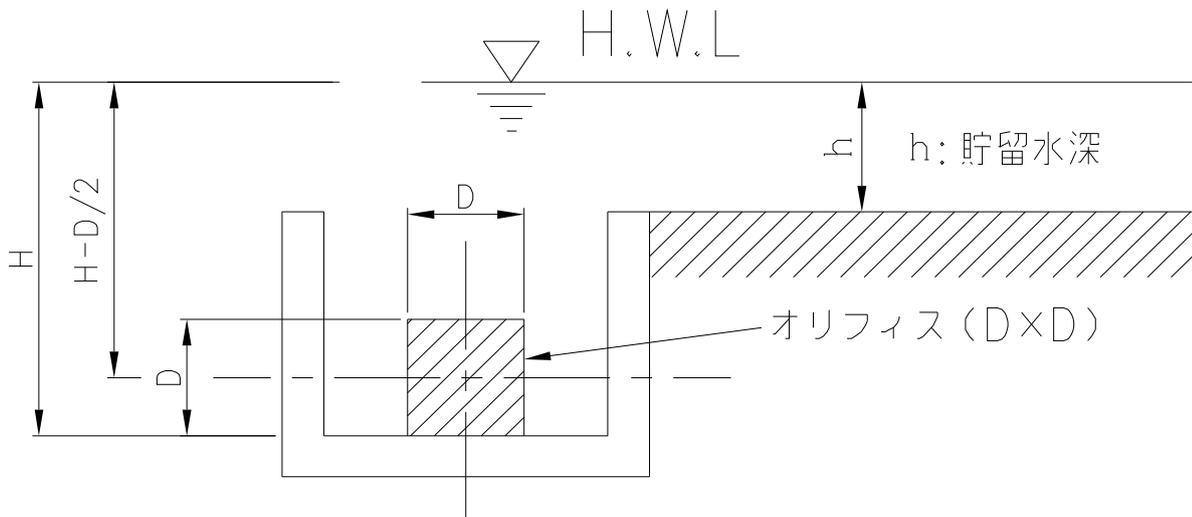


②オリフィスの敷高参考図(1)



※オリフィスの底辺は、流出抑制柵へ接続する集水施設(側溝、管きよ等)の底より低くしてください。

③オリフィスの寸法 参考図(2)



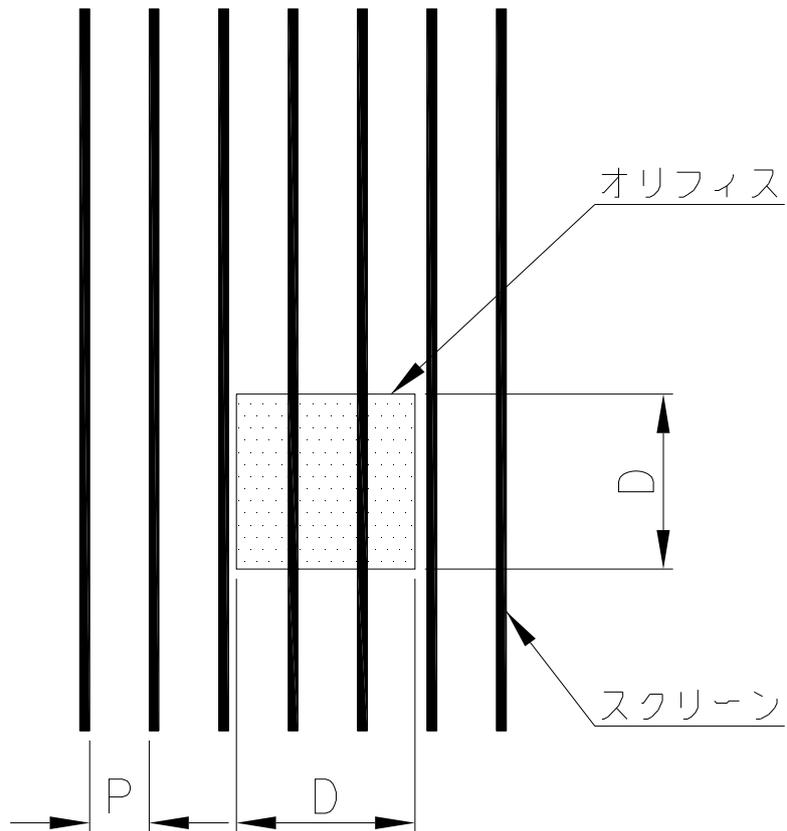
オリフィスは、正方形の角型を標準とします。その寸法は、計画放流量と敷高より求めることができます。

$$D^2 \leq \frac{Q}{C \times \sqrt{2 \times g \times (H-D/2)}}$$

Q: 計画放流量	(m^3/s)
C: 流量係数	(=0.6)
D: オリフィスの寸法	(m)
g: 重力の加速度	(=9.8 m/s^2)
H: オリフィスの敷高	(m)

※オリフィス口径は、オリフィスの閉塞を避けるため、D=4cm以上とする。

④スクリーン 参考図(3)



P: スクリーンの最大間隔
D: オリフィス寸法